

訓 しらべる 音 チョウ

調

1 調 2 調 3 調 4 調 5 調 6 調 7 調 8 調 9 調 10 調 11 調 12 調 13 調 14 調 15 調

15画 調

ごんぺん

花の名前を調べる。
意味を調べる。口調 体調
調合 調子 調理 調和

なり立ち
言(言葉)と周(すみずみま
で行きたる)を合わせた
字。全体が整っていること
を表す。



音 ゴウ

号


1 号 2 号 3 号 4 号 5 号

15画 号

くち

地図の記号を学ぶ。
暗号 元号 年号 番号
号外 一号車

なり立ち
口と舌(高い声を出す)を合
わせた字。大声でさげぶこ
とを表す。



訓 やかた 音 カン

館


1 館 2 館 3 館 4 館 5 館 6 館 7 館 8 館 9 館 10 館 11 館 12 館 13 館 14 館 15 館 16 館

16画 館

しよくへん

図書館に行く。
本館 洋館 旅館 大使館
休館日 館長 館の主人

なり立ち
食(食べ物)と官(多くの
が集まる家)を合わせた字。
多くの人に食べ物を出す家
を表す。



12

新しい
漢字

図書館たんていだん

p.35 ~



1 味 訓 あじ 音 ミ

2 味 あじ

3 味 わう

4 味

5 味

6 味

7 味

8 味

8画 味 くちへん

味方(みかた)にパスを出す。
味つけ 味見 地味 風味
しお味 名作(めいさく)を味わう。

なり立ち
口(くち)と未(み)よくわからない(あ)を
合わせた字(じ)。よくわからな
い味(あじ)を、口(くち)の中で細(こま)かく味
わうことを表(あらわ)す。



1 意 訓 い 音 イ

2 意

3 意

4 意

5 意

6 意

7 意

8 意

9 意

10 意

11 意


12 意

13 意

13画 意 こころ

意地(いぢ)をはる。
意外(いがい) 意見(いけん) 意図(いど) 意味(いみ)
決意(けつい) 真意(しんい) 注意(ちゅうい) 用意(ようい)

なり立ち
音(おと)とじこもる(も)と心(こころ)を合
せた字(じ)。心(こころ)の中にこめられ
た思い(おもひ)や気持ち(きもち)を表(あらわ)す。



1 問 訓 と 音 モン

2 問 と

3 問

4 問

5 問

6 問

7 問

8 問

9 問


10 問

11 問

11画 問 くち

問いに答(こた)える。
問題(もんだい) 問答(もんどう) 学問(がくもん) 問屋(もんや)
わけを問(と)う。問(と)い合(あ)わせる

なり立ち
門(かど)とじたとびら(ら)と口(くち)を合
わせた字(じ)。心(こころ)の中(なか)にかくれ
ていることを、言葉(ことば)で聞(き)
出すことを表(あらわ)す。



1 使 訓 つかう 音 シ

2 使

3 使

4 使

5 使

6 使


7 使

8 使

8画 使 にんべん

体力(たいりょく)を使う(つか)う。
使用(しやうよう) 大使(たいし) 天使(てんし)
使(つか)う方(かた) 使者(ししや) 使命(しめい)

なり立ち
イ(ひと)と吏(し)仕事(しごと)をする人(ひと)
を合(あ)わせた字(じ)。人(ひと)のため
に仕事(しごと)をする人(ひと)のこころから、
「使(つか)う」「用(もち)いる」の意(い)味(み)を
表(あらわ)す。




1 温

2 温

3 温

4 温

5 温

6 温

7 温

8 温

9 温

10 温

11 温

12 温

訓

あたたか
あたたか
あたたか
あたたか
あたたか
あたたか
あたたか
あたたか
あたたか
あたたか
あたたか
あたたか

温

音

オン

温	温	温	温	温	温
温	温	温	温	温	温
温	温	温	温	温	温
温	温	温	温	温	温
温	温	温	温	温	温
温	温	温	温	温	温
温	温	温	温	温	温
温	温	温	温	温	温

気温が上がる。 きおんがあがる。

温室 おんしつ

水溫 すいおん


温かい食事。 しょくじ

心が温まる。 こころがあたたまる。

体を温める。 からだをあたためる。

なり立ち

シ(水)と皿(じよう)がこ
もる(を)を合わせた字。じよ
う氣がこもって温かいこと
を表す。



12画

温

さんずい

1 由

2 由

3 由

4 由

5 由

由

音

ユ ユ

ウ

名前なまえの由ゆ来らいを聞きく。

自由時間じゆうじかんに本ほんを読よむ。

休やすんだ理り由ゆうを話はなす。

5 画

由

た

なり立ち

先さきが細ほそいつぼの形かたちからでき
た。酒さけなどがつぼから出でて
くることものごとから、物事ものごとが起おこっ
た「わけ」を表あらわす。

なり立ち

1 漢

2 漢

3 漢

4 漢

5 漢

6 漢

7 漢

8 漢

9 漢

10 漢

11 漢

12 漢

13 漢

ユ

ユ

ウ

自由時間じゆうじかんに本ほんを読よむ。

休やすんだ理り由ゆうを話はなす。

5 画

由

た

なり立ち

先さきが細ほそいつぼの形かたちからでき
た。酒さけなどがつぼから出でて
くることものごとから、物事ものごとが起おこっ
た「わけ」を表あらわす。

なり立ち

1 漢

2 漢

3 漢

4 漢

5 漢

6 漢

7 漢

8 漢

9 漢

10 漢

11 漢

12 漢

13 漢

ユ

ユ

ウ

自由時間じゆうじかんに本ほんを読よむ。

休やすんだ理り由ゆうを話はなす。

5 画

由

た

なり立ち

先さきが細ほそいつぼの形かたちからでき
た。酒さけなどがつぼから出でて
くることものごとから、物事ものごとが起おこっ
た「わけ」を表あらわす。

なり立ち

1 漢

2 漢

3 漢

4 漢

5 漢

6 漢

7 漢

8 漢

9 漢

10 漢

11 漢

12 漢

13 漢

ユ

ユ

ウ

自由時間じゆうじかんに本ほんを読よむ。

休やすんだ理り由ゆうを話はなす。

5 画

由

た

なり立ち

先さきが細ほそいつぼの形かたちからでき
た。酒さけなどがつぼから出でて
くることものごとから、物事ものごとが起おこっ
た「わけ」を表あらわす。

なり立ち

1 漢

2 漢

3 漢

4 漢

5 漢

6 漢

7 漢

8 漢

9 漢

10 漢

11 漢

12 漢

13 漢

ユ

ユ

ウ

自由時間じゆうじかんに本ほんを読よむ。

休やすんだ理り由ゆうを話はなす。

5 画

由

た

なり立ち

先さきが細ほそいつぼの形かたちからでき
た。酒さけなどがつぼから出でて
くることものごとから、物事ものごとが起おこっ
た「わけ」を表あらわす。

なり立ち

1 漢

2 漢

3 漢

4 漢

5 漢

6 漢

7 漢

8 漢

9 漢

10 漢

11 漢

12 漢

13 漢

ユ

ユ

ウ

自由時間じゆうじかんに本ほんを読よむ。

休やすんだ理り由ゆうを話はなす。

5 画

由

た

なり立ち

先さきが細ほそいつぼの形かたちからでき
た。酒さけなどがつぼから出でて
くることものごとから、物事ものごとが起おこっ
た「わけ」を表あらわす。

なり立ち

1 漢

2 漢

3 漢

4 漢

5 漢

6 漢

7 漢


8 漢

9 漢

10 漢

漢

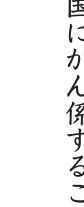
音 カン

	<p>漢字 <small>かんじ</small> ノートを買<small>か</small>う。</p> <p>漢語 <small>かんご</small> 漢詩 <small>かんし</small> を読<small>よ</small>む。 漢数字 <small>かんすうじ</small></p> <p>漢方<small>かんぽう</small> の薬<small>くすり</small>。</p>
漢	
漢	

意味

① 中国 ちゅうごく にかん係けいすること

② 男 おとこ



1 湖

2 湖

3 湖

4 湖

5 湖

6 湖

7 湖

8 湖

9 湖

10 湖

11 湖

12 湖

訓

みずうみ

音

湖

湖

湖

湖

湖

湖

湖

湖

湖

湖

湖

湖

湖

湖

湖

湖

湖

湖

湖

湖

湖

湖

湖

湖に白鳥がいる。
はくちょう

湖上 湖水面
こじょう こすい こめん

湖のほとり。大きな湖。
みずうみ おお おお

12画

湖

さんずい

なり立ち

シ(水)と胡(大きい)を合わせた字。
みず おお

大きな水たまり、湖を表す。
みず おお

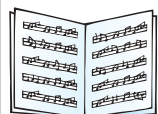


章

音
シ ヨ ウ章
章
章
章
章
章
章
章
章
章
章文章を引用する。
くん章 校章 第三章
第四楽章 わん章

なり立ち

音(音楽)と十(まとめるしるし)を合わせた字。音楽の「ま」とまり、一区切りを表す。

11画
章
たつ

発

音
ハ ッ発
発
発
発
発
発
発
発
発
発
発電車が出発する。
発音 発言 発車 発生
発電 發明 活発 先発

意味

- ① 矢を放つ
- ② 出かける
- ③ 起こる・始める
- ④ 開く・明らかにする
- ⑤ さかんになる

9画
発
はつがしら

題

音
ダイ題
題
題
題
題
題
題
題
題
題
題本の題名を当てる。
題字 宿題 主題 出題
表題 本題 話題

なり立ち

是(まつすぐのびる)と頁(頭)を合わせた字。ひたいのこと。ひたいは目立つことから、「題」「見出し」を表す。

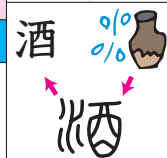
18画
題
おながい

酒

音
シュ訓
さ け
さ か酒
酒
酒
酒
酒
酒
酒
酒
酒
酒
酒店で酒を売る。
あま酒 酒屋 飲酒
日本酒 ぶどう酒

なり立ち

シ(水)と酉(酒つば)を合わせた字。酒をしこんだつばの中のしるをしぼってつくった酒を表す。

10画
酒
とり

15

新しい
漢字

国語辞典を使おう

p.38 ~



40	40	
形 <small>ギョウ</small>	売 <small>バイ</small>	読み方 <small>よみかた</small>
人形 <small>にんぎよう</small>	発売 <small>はつばい</small>	使い方 <small>つかいかた</small>
図形 <small>ずけい</small>	丸売 <small>まるう</small> 丸形 <small>がんけい</small>	読み方 <small>よみかた</small> 前に出た

読みかえの漢字



40 ページ

1 平 <small>へい</small>	訓 <small>ひら</small>	音 <small>へい</small>	平 <small>へい</small>
2 平 <small>へい</small>	平 <small>へい</small>	平 <small>へい</small>	平 <small>へい</small>
3 平 <small>へい</small>	平 <small>へい</small>	平 <small>へい</small>	平 <small>へい</small>
4 平 <small>へい</small>	平 <small>へい</small>	平 <small>へい</small>	平 <small>へい</small>
5 平 <small>へい</small>	平 <small>へい</small>	平 <small>へい</small>	平 <small>へい</small>

道 みち を 平 へい ら に す る 。

平 へい 氣 き 平 へい 日 じつ 水 すい 平 へい 平 へい 等 とう

平 へい 屋 や

なり立ち
うき草 うきくさ が、水 すい 面 めん に 平 へい ら に う
かんだ形 かたち から でき た。

5画 平 かん

16

新しい漢字

国語辞典を使おう

p.38 ~

17

読む

図書館たんていだん
国語辞典を使おう



図書館たんていだん

1 図書館で本を読む。

2 電話番号。

3 水深を調べる。

4 古い館。

5 体調がよい。

国語辞典を使おう

6 記号の使い方。

7 電話で問い合わせる。

8 言葉の意味を知る。

9 湖にすむ生き物。

10 水平線が見える。

11 漢字の問題。

12 湖面をわたる風。

13 温かいお茶を味わう。

14 道が平らな理由。

15 新発売のお酒。

16 文章の題名。

17 気温が高い。

18 地名の由来。

19 天使のような歌声。

20 人形の作り方を習う。

○ 新しい漢字
● 読みかえの漢字
◆ とくべつな読み方をする漢字

18

書 く

図書館たんていだん
国語辞典をばかう

p.35~
p.38~



図書館たんていだん

1 としょ かん でほんをよむ。

2 でんわばんごう

3 すいしんをしらべる。

4 ふるいやかた。

5 たいちようがよい。

6 きごうのつかいかた。

7 でんわでといあわせる。

8 ことばのいみをしる。

9 みずうみにすむいきもの。

10 すいへいせんがみえる。

11 かんじのもんだい。

12 こめんをわたるかぜ。

13 あたにかいおちやをあげわう。

14 みちがたいらなりゆう。

15 しんはつばいのおさけ。

16 ぶんしょうのだいめい。

17 きおんがたかい。

18 ちめいのゆらい。

19 てんしのようなうたごえ。

20 にんぎょうのつくりかたをならう。

赤い字...新しく習った漢字・読み・とくべつな読み方...おくりがながある言葉



ことばの言葉は、おくりがなも書きましょう。